

# 「ノート指導」を中心とした書く活動の充実

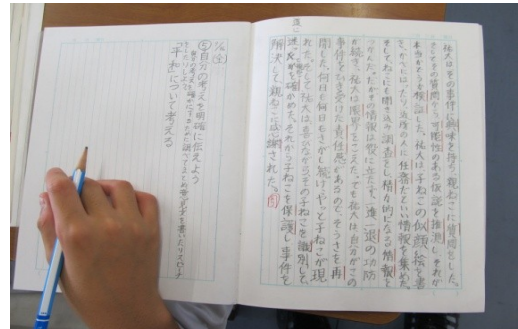
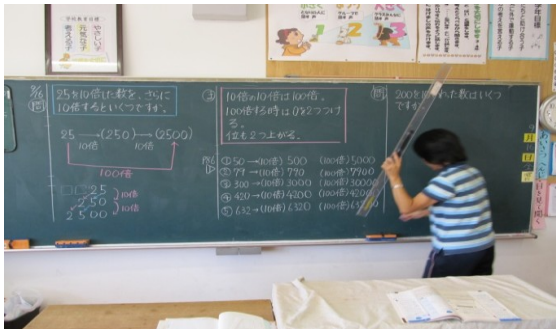
【八潮市教育委員会】

- 1 学校、学年、教科 小学校、全学年、国語・算数
- 2 ねらい ノート指導を中心に、書く活動を充実させ言葉を意識した学習活動の工夫を進める。

## 3 取組内容

### (1) 板書計画からノート指導へ

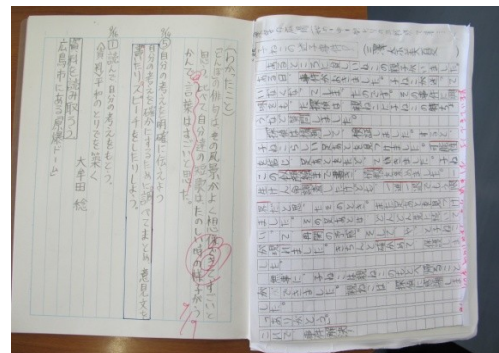
学び方の習得を目指し、まず授業の板書をしっかり記録する児童を育てる。その上で自分の考え、友だちの考えを記録することのできる児童を目指している。表現力を高め学力の向上を図るためにもノート指導の充実は重要である。その土台になるものが教師の板書計画である。わかりやすく、学習の流れがつかめる板書を提示すれば、児童も振り返りやすく次の学習につながるノートになる。



## 定規を使っての見やすい板書

- ① 板書の工夫
  - ・線や図は定規をきちんと使う。
  - ・子どもがノートに書くという意識で板書をする。
  - ・一単位時間で黒板1枚に収まるように計画をする。
  - ・図や数直線を積極的に使っていく。
  - ・ミニ黒板を使って練り上げの部分で子どもの考えを提示させる（子どもへの指導）。

## 実際のノート



### ② ノートで記入する項目設定 (例・算数)

- |           |                            |         |
|-----------|----------------------------|---------|
| ア 日付・ページ数 | イ 単元名                      | ウ 問題・課題 |
| エ めあて     | オ 自分の考え (図、数直線、ことば、式、計算など) |         |
| カ 友だちの考え  | キ まとめ                      | ク 練習問題  |

### ③ ノート揃え

全校で国語・算数ノートを学年ごとに揃え、ノート指導をしやすくする。

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 国語… 1年； 10マス          | 2年； 12マス   |
| 3年； 18マス(12mm)        | 4年； 12行縦罫  |
| 5年； 12行縦罫             | 6年； 15行縦罫  |
| 算数… 1年； 横長 縦5マス×横12マス | 2年； 12mm方眼 |
| 3年； 12mm方眼            | 4年； 10mm方眼 |
| 5年； 8mm方眼             | 6年； 8mm方眼  |

### ④ 自分の考えを表現

授業のまとめを自分の言葉で書き表す。(わかったことや感想、自己評価等)

算数では、自分の考えは式だけではなく、図や言葉で書かせて説明させる。

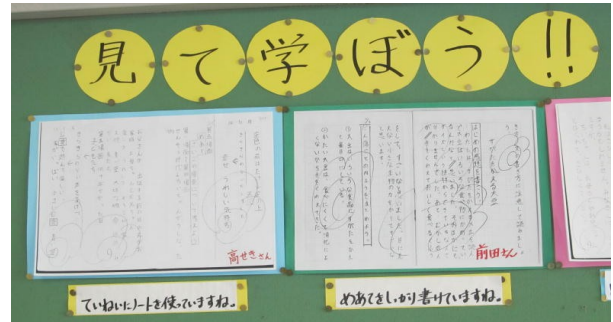
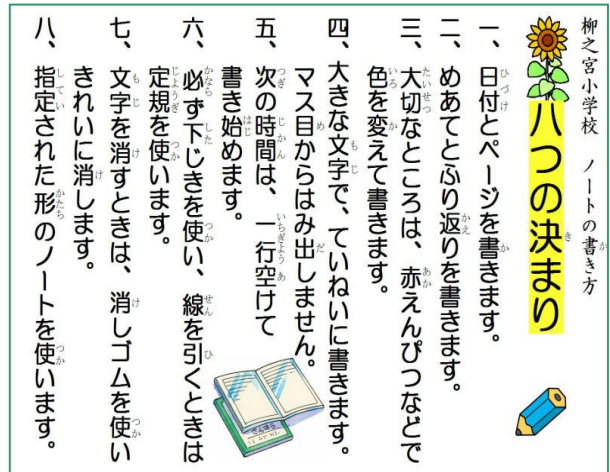
- ⑤ ノートの見届けを行う  
単元の途中でも随時ノートの見届けを行う。そして一人一人のがんばりに朱書きを入れて評価をする。
- ⑥ 使用したワークシートは貼付する  
グラフ枠等の使用したワークシートは貼付し整理する。
- ⑦ 新単元に入ったら、新しいページに書く。空いたスペースは、教師からのコメントや評価を書く。

- ⑧ 児童同士でノートの見合い  
互いに見合うことで相互評価の機会をつくり、高め合う。

- ⑨ ノートの書き方共通理解  
「八つのきまり(右図)」を作成し、全教室に掲示するとともに、シールを作成し一人一人のノートに貼付し日々の意識付けにつなげる。

(2) 書く活動の重視

学年に応じた書く活動の工夫をする。  
 低学年…日記を書く。→いつ、どこで、誰と、何をして、どうだったかを意識して書かせる。  
 中学年…常に読み直しを行い、間違いに気づかせ、よりよい表現に書き直す習慣をつける。  
 高学年…百マス作文・行事作文に積極的に取り組む。  
 また、作文メモを活用し段落を意識した作文を日常的に書かせる。

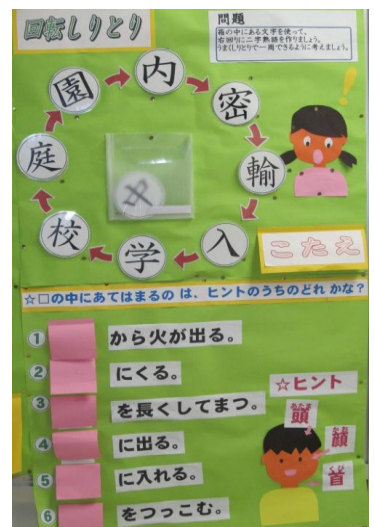


ノート見本の掲示コーナー

(3) 掲示物の工夫

- ① ノート見本の掲示コーナー  
各学年の掲示板によりノートを拡大コピーしての展示コーナーを設ける。その際、このノートのどこがいいのかを吹き出し等にして解説している。
- ② おもしろ学習コーナー  
国語、算数に対する興味・関心を高めるため、クイズ形式の掲示コーナーを設けている。低高学年別の問題を用意したり、その場でカードを移動させたりできるようにして工夫している。

おもしろ学習コーナー



4 成果と課題

- ・ノートへの意識が変わり、児童教師ともに意欲の向上につながっている。
- ・見通しを持った学習及び理解の定着につながっている。
- ・家庭学習ノートへの活用が見られた。
- ・学習課題によっては、様々なパターンでのノート指導が考えられる。
- ・個々への対応を視野に入れたノート指導のあり方も検討すべきである。